

2020 年度国際人間科学部 環境共生学科 新入生ガイダンス  
教務関係について

教務委員・岩佐卓也

新入生のみなさん。ご入学おめでとうございます。教務関係について、「Ⅰ大学の授業の基本的な仕組み」、「Ⅱ当面行なうべきこと」、「Ⅲ免許・資格」、「Ⅳ質問窓口」、の四つの柱に沿って説明します。

### Ⅰ 大学の授業の基本的な仕組み

・神戸大学では、前期・後期をそれぞれ半分に分けて4クォーター(Q)とし、各8週間（今年度前期は7週間）で授業を完結させています。

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
前期						後期					
第1クォーター (1Q)		第2クォーター (2Q)		夏季休業		第3クォーター (3Q)		第4クォーター (4Q)		春季休業	
授業履修						授業履修					

・今年度については、以下の日程となります。

1Q：5月7日（木）～6月25日（木）

2Q：6月26日（金）～8月14日（金）

・今度の前期(1Q と 2Q)は以下の時間割で授業を行います。履修登録の際は重複しないよう気を付けてください。

1 限：8：50～10：35

2 限：10：55～12：40

3 限：13：40～15：25

4 限：15：45～17：30

5 限：17：50～19：35

6 限：19：55～21：40

・ひとつのクォーターで開講されるひとつの授業科目（週1回×8回（今年度前期は7回））について単位が認定されると、通常「1単位」となります。週2回開講される授業科目の場合

合は2単位となります

・履修登録を行い、授業に出席・聴講するだけでは単位は認定されません。まず、各授業科目の成績評価方法に従って評点が付けられます。成績評価方法は、期末レポート、中間レポート、平常点(宿題・質疑応答内容・提案・発言等)、試験などがあります。

・評点に対応して、成績は、秀 S (90点以上)、優 A (80~89)、良 B (70~79)、可 C (60~69)、不可 F (60点未満) の5段階となります。不可 F の場合単位は認定されません。

・みなさんが卒業するためには124単位を修得する必要があります。さらに教員免許・資格を取得する場合にはそれ加えて必要な単位を修得する必要があります(教員免許・資格については後述)。

・みなさんの4年間の単位修得のイメージは次のようになります。詳しくは『学生便覧』の154ページおよび225~230ページを参照してください。



## II 当面行なうべきこと

・今年度の1Qの授業については、大学の教室に来て対面で行なう授業ではなく、インターネットを用いて自宅等で聴講する遠隔授業となります。2Qの授業形態は6月上旬に決定されます。遠隔授業については下記サイトも参照してください。

<https://lecturehub.kobe-u.ac.jp/>

- ・みなさんに郵送した「神戸大学アカウントについて」に従って手続を行なってください。
- ・みなさんに郵送した「1年生前期の履修登録ガイド」をよく読んでください。また「うり

「ほーポータル」のサイト

<http://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-kymsys/student/student.html>

も適宜参照してください。

・4/20（月）9:00～5/20（水）17:00の期間、1Qに開講される授業科目と2Qに開講される授業科目の履修登録を行なってください。1Q開講の授業科目は初回授業の前々日まで  
に登録してください。2Q開講の授業科目の履修登録を忘れないように気をつけてください。

・以下の授業科目は自動的に履修登録されています。正しく登録されているかどうか確認してください。いずれも環境共生学科のみなさんの必修科目です。

初年次セミナー（1Q）

グローバルイシュー概論（1Q）

環境共生学概論 1(1Q)

国際開発援助論(JICA) 1 (1Q)

グローバルイシュー演習（2Q）

環境共生学概論 2(2Q)

国際開発援助論(JICA)2(2Q)

・環境共生学科の時間割を下記サイトからダウンロードしてください。

<http://www.fgh.kobe-u.ac.jp/ja/node/63#e3>

・『学生便覧』226ページの「学部共通基礎科目」を見てください。

・学部共通基礎科目のうち、1Qまたは2Qに開講される必修科目「初年次セミナー」、「国際開発援助論(JICA) 1」、「国際開発援助論(JICA)2」は、上に述べたように自動的に登録されています。これらの科目と2年次1Qに開講される「コミュニティ創成論」を合わせた4単位を卒業までに単位修得する必要があります。

・学部共通基礎科目はこの4単位を含めて計6単位を卒業までに単位修得する必要があります。つまり、「異文化コミュニケーション論」、「協働型リーダーシップ論」などの学部共通基礎科目の選択科目の中から2単位を修得する必要があります。自分の関心分野や時間割の余裕などを踏まえ、「異文化コミュニケーション論」(2Q)、「協働型リーダーシップ論」(1Q)、「ソーシャルエンパワメント論」(2Q)の履修を検討し、履修を希望する場合は履修登録をしてください。

・『学生便覧』227～228ページの「共通専門基礎科目」を見てください。「配当学年」が1年1Q,2Qとなっている授業科目をみなさんは履修することができます。自分の関心分野や時間割の余裕、希望するプログラム、取得したい教員免許・資格などを踏まえ、履修を検討し、履修を希望する場合は履修登録をしてください。

・履修登録を行なった翌日以降、その授業科目の BEEF にアクセスすることができます。各授業の内容、進め方については BEEF に掲示されます。時間的な余裕をもってあらかじめ確認するようにしてください。

・5月8日(金)2限目(10時55分～)の「初年次セミナー」の授業で、履修・教務情報と Global Studies Program(GSP)についての説明を行います。重要なので必ず聴講してください。

・履修登録には上限があります。『学生便覧』117ページの「第12条（履修科目の登録の上限）」および163ページを参照してください。

・履修登録した授業科目については、1Q開講の授業科目は5/21(木)～5/27(水)23:59の期間、2Q開講の授業科目は7/10(金)～7/16(木)23:59の期間、履修登録を取り消すことができます。履修する意志のない授業を登録したまま放置しておくと、その授業の成績は「不可 F」になります。「不可 F」になると“GPA”が低下するので注意してください。

・“GPA”(Grade Point Average)とは、大学での成績を総合的に数値化したものです。履修登録した各科目について“GP”(Grade Point, 秀 S=4.3, 優 A=4, 良 B=3, 可 C=2, 不可 F=0)を算出し、1単位当たりのGPの平均値がGPAとなります。GPAはプログラムの最大受け入れ人数を希望者が超過した場合の選抜（「国際人間科学部環境共生学科 2020年度新入生の皆さんへ」を参照）や留学などで必要になることがあります。

### **Ⅲ 教員免許・資格**

・環境共生学科では以下の教員免許が取得できます。

中学校教諭一種：理科，数学，社会，家庭

高等学校教諭一種：理科，数学，地理歴史，公民，家庭

・教員免許取得のために必要な授業科目については『学生便覧』241～268ページをよく読んでください。

・このうち以下の授業科目は1年前期から履修できます。

外国語コミュニケーション「Academic English Communication A1, A2」(1Q, 2Q)

体育「健康・スポーツ科学実習基礎」(セメスター開講=前期を通じて開講)

「教育行政学(中・高)1, 2」(1Q, 2Q, 開講日時については下記サイトから「集中講義一覧(前期)」をダウンロードして確認してください)

<http://www.fgh.kobe-u.ac.jp/ja/node/63#e3>

・先ほど「Ⅱ」で説明した共通専門基礎科目には各種の教員免許取得に必要な授業科目が含

まれています。自分が取得したい免許の種類に合わせて履修するようにしてください。

・6月26日(金)に教員免許ガイダンスを開催する予定です。詳細は後日学部ホームページに掲載します。教員免許を希望する人は必ず聴講してください。

・教員免許以外に取得できる資格については『学生便覧』270～275ページを参照してください。

#### **IV 質問窓口**

・教務関係について質問がある場合は岩佐卓也まで連絡してください。その際、メールの件名に、【教務関係の質問 〔氏名〕】、と記入し、本文中に電話連絡先を記入してください。該当する『学生便覧』のページ数や該当する書類名を示して質問を書きいただくと助かります。

・その他の問題については、担任教員（「国際人間科学部環境共生学科 2020年度新入生の皆さんへ」を参照）に質問してください。

・岩佐卓也、および、担任教員のメールアドレスは、<https://www.fgh.kobe-u.ac.jp/ja/node/48> を参照。